

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

済生会広島病院

(2) 事業所の所在地

広島県安芸郡坂町北新地二丁目3-10

(3) 業種

医療業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成25（2013）年度を基準年度とし、基準年度から令和12(2030)年度の17年間とする。

※本計画の期間は、国の地球温暖化計画（平成28年5月）及び第3次広島県地球温暖化防止地域計画（令和3年3月）の設定年度に合わせている。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量（t-CO₂），削減率（％）

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量（a）	目標年度 上段：見込量（b） 下段：削減率（c）	計画期間の実績 （上段：実排出量（d），下段：削減量の対基準年度比（e））				
	平成25年度 （2013）	令和12年度 （2030）	令和3年度 （2021）	令和4年度 （2022）	令和5年度 （2023）	令和6年度 （2024）	令和7年度 （2025）
エネルギー 起源CO ₂	3,355	2,784 17.0	3,228 3.8	3,208 4.4	3,118 7.1	100.0	100.0
非エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計	3,355	2,784 17.0	3,228 3.8	3,208 4.4	3,118 7.1	100.0	100.0
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する自己評価	令和5年度では、令和4年度より2.7ポイント削減率が向上できました。						

※ 削減率(c) = $\frac{((a)-(b))}{(a)} \times 100$ 削減量の対基準年度比(e) = $\frac{((a)-(d))}{(a)} \times 100$

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：



温室効果ガスの種類	基準年度の実績（a）	目標年度 上段：目標（b） 下段：削減率（c）	計画期間の実績 （上段：原単位実績（d），下段：削減量の対基準年度比（e））						
	平成 年度 （ ）	令和 年度 （ ）	令和 年度 （ ）	令和 年度 （ ）	令和 年度 （ ）	令和 年度 （ ）	令和 年度 （ ）	令和 年度 （ ）	令和 年度 （ ）
エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エネルギー消費原単位 （原油換算k1）		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
実績に対する自己評価									

※ 削減率(c) = $\frac{((b)-(a))}{(a)} \times 100$ 削減量の対基準年度比(e) = $\frac{((a)-(d))}{(a)} \times 100$

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

	項 目	削減量等	具体的な取組
1	照明設備LED更新	令和6年度削減量（推定） …805,284kWh/年	令和5年度内、本館・中央館・別館・立体駐車場全てを一括してLEDへ交換済み。
2			
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組（環境価値の活用等）

	種 類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組

	項 目	削減量等	具体的な取組
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組などをされていれば記入してください。